

ウオダス 漁海況速報 No. 1927

発行日 平成28年9月21日

http://www.aomori-itc.or.jp/index.php?id=2184

発行 (地独) 青森県産業技術センター水産総合研究所

TEL:017-755-2155 FAX:017-755-2156

住所 〒039-3381 青森県東津軽郡平内町大字茂浦字月泊10



9月のウオダス発行予定

日	月	火	水	木	金	土
				①	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	⑫	13	14	15	⑬	17
18	19	20	⑳	22	23	24
25	⑮	27	28	29	30	

○ 漁海況 □ 漁況

○ヒラメ稚魚分布密度調査

日本海: やや高い水準

太平洋: 低い水準

○大型クラゲ情報

小 泊	(9月16~20日)
スルメイカ 釣り	9隻 750.0kg
クロマグロ 延縄	43隻 3,045.4kg
ウスメバル 釣り	20隻 168.7kg

三 厩	(9月16~20日)
(取りまとめ中)	

大 畑	(9月11~15日)
スルメイカ 釣り	118隻 9,450.0kg
クロマグロ 延縄	9隻 964.1kg

白 糠	(9月16~20日)
スルメイカ 釣り	91隻 9,115.0kg
ブ リ 釣り	41隻 118.4kg
マ ダ ラ 釣り	49隻 1,528.7kg

下 前	(9月11~20日)
(取りまとめ中)	

平 舘 (外ヶ浜)	(9月16~20日)
定置網	1隻
マ ダ イ	62.0kg
ブ リ	6.0kg
マ ア ジ	36.0kg

(9月16~20日)	
スルメイカ 釣り	41隻 970.0kg
マ ダ イ 定置網	4隻 16.3kg
クロマグロ 延縄	1隻 36.5kg
ブ リ 延縄	1隻 201.0kg
(312.1kg) 定置網	6隻 111.1kg
サ バ 類 定置網	6隻 4,761.0kg
サ ケ 定置網	6隻 121.2kg

三 沢	(9月6~20日)
(取りまとめ中)	

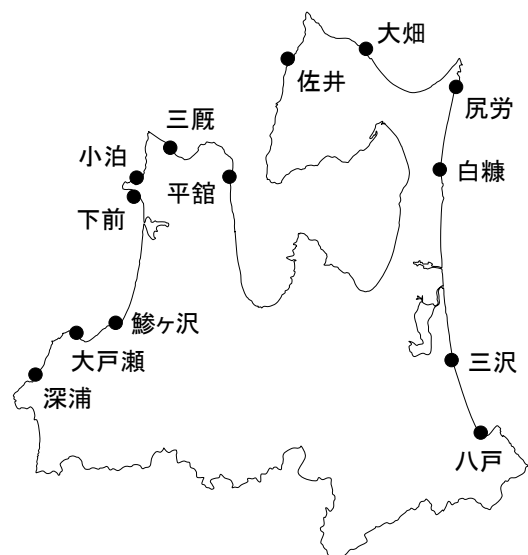
鯨ヶ沢	(9月16~20日)
(取りまとめ中)	

佐 井	(9月1~20日)
(取りまとめ中)	

尻 労	(9月11~15日)
対象魚種なし	
(9月16~20日)	
(取りまとめ中)	

八 戸	(9月16~20日)
スルメイカ 釣り	113隻 31,255.0kg
(338,345.0kg) 底曳網	50隻 275,142.0kg
まき網	21隻 31,948.0kg
ブ リ 定置網	2隻 163.0kg
マ ダ ラ 底曳網	53隻 5,442.0kg
マイワシ まき網	1隻 5,949.0kg
サ バ 類 定置網	2隻 15.0kg
(163,340.0kg) まき網	10隻 163,325.0kg
サ ケ 定置網	4隻 1,140.0kg

大 戸 瀬 (新深浦)	(9月11~15日)
ヤリイカ 定置網	3隻 0.8kg
マ ダ イ 釣り	5隻 45.4kg
(55.7kg) 定置網	3隻 4.9kg
刺網	2隻 5.4kg
ブ リ 釣り	3隻 64.4kg
サ バ 類 釣り	1隻 9.7kg
(9月16~20日)	
(取りまとめ中)	



深 浦	(9月16~20日)
(取りまとめ中)	

○大型クラゲ情報

9月9日以降の県内での出現情報は以下のとおりです。
また、9月14日のサンプルからエチゼンクラゲであることが確認されました。

- 9月13日 西津軽郡深浦町横磯の大型定置網に20個体
- 9月14日 西津軽郡深浦町横磯の大型定置網に20~100個体



沿岸各地の水温 (9月16日～20日)

日本海 24℃台 津軽海峡 20℃～22℃台
 陸奥湾 21℃～23℃台 太平洋 19℃～20℃台

今回は平均前回差が-0.0度となりました。

前年と比べると、日本海では+1.8度、津軽海峡では+0.6度、陸奥湾では+1.3度、太平洋では+0.7度となり、平均前年差は+1.0度となっています。

平年と比べると日本海で「かなり高い」、津軽海峡、陸奥湾及び太平洋で「平年並み」となっています。

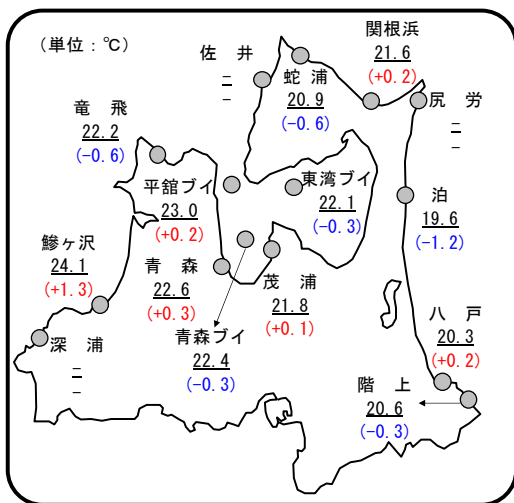


図 定地水温(9月16日～20日)
 平均值(平年差)バイは1m

表 沿岸各地の水温 (9月16～20日)

(単位:℃)

		水温	前回差	前年差	平年差
日本海	深浦	-	-	-	-
	鱈ヶ沢	24.1	-0.2	+1.8	+1.3
	平均	24.1	-0.2	+1.8	+1.3
	津軽海峡	竜飛	22.2	-0.2	+1.2
津軽海峡	佐井	-	-	-	-
	蛇浦	20.9	+0.3	+0.0	-0.6
	関根浜	21.6	+0.0	+0.7	+0.2
	平均	21.6	+0.0	+0.6	-0.3
	陸奥湾	青森	22.6	+0.2	+1.3
茂浦		21.8	+0.1	+0.9	+0.1
平館バイ		23.0	+0.1	+1.5	+0.2
青森バイ		22.4	+0.1	+1.5	-0.3
東湾バイ		22.1	+0.2	+1.3	-0.3
平均		22.4	+0.1	+1.3	+0.0
太平洋	尻労	-	-	-	-
	泊	19.6	-0.7	+0.2	-1.2
	八戸	20.3	-0.1	+1.1	+0.2
	階上	20.6	-0.1	+0.8	-0.3
平均	20.2	-0.3	+0.7	-0.4	
全体平均	21.8	-0.0	+1.0	-0.1	

※竜飛、蛇浦は16日のみの値

太平洋の海況 (9月15日～16日、表面水温分布)

概況: 沿岸水温は20～21℃台

○太平洋沿岸域の表面水温

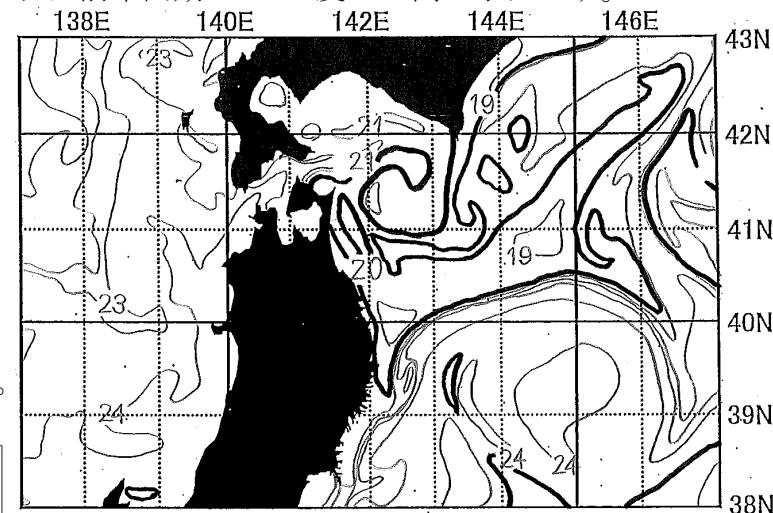
前回と比べほぼ同じ水温となっています。これは前年同期と比べわずかに高い水温です。

日本海の家況 (9月15日～16日、表面水温分布)

概況: 沿岸水温は24℃台

○日本海沿岸域の表面水温

前回と比べわずかに低い水温となっています。これは前年同期と比べ2度ほど高い水温です。



資料: (社) 漁業情報サービスセンター
 北部太平洋海況速報 第49号 9月20日発行

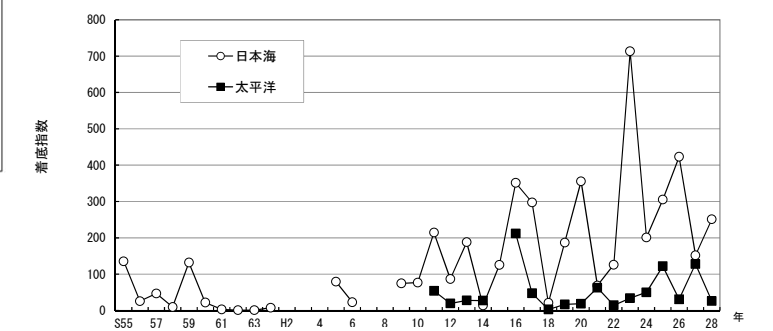


図2 ヒラメ着底指数の推移

○平成28年ヒラメ稚魚分布密度調査

当研究所では桁網(水工研Ⅱ型)を用いて、ヒラメの稚魚分布密度調査を継続して行っています。今年も日本海、太平洋でそれぞれ3回ずつ実施しましたので、その結果をお知らせします。

【日本海】

日本海では、つがる市沖8地点で調査を行いました(図1)。ヒラメの着底指数(月別水深別平均分布密度の最高値)は251(表1)であり、昭和55年以降7番目に高い水準でした(図2)。これまでの調査結果から、日本海では着底指数が高かった年の翌々年に2歳魚の漁獲尾数が多くなる傾向があることから、2年後に漁獲される本年生まれの漁獲量はやや高い水準になると期待されます。

【太平洋】

太平洋では、三沢市沖8地点で調査を行いました(図1)。今年の着底指数は26(表1)であり、平成11年以降の平均値54を下回る低い水準でした(図2)。これまでの調査結果から、太平洋では着底指数が高かった年の翌年に1歳魚の漁獲尾数が多くなる傾向があることから、1年後に漁獲される本年生まれの漁獲量は低い水準になると考えられます。

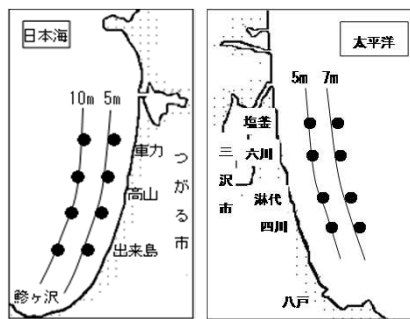


図1 調査海域(●:調査点)

表1 ヒラメ稚魚の分布密度

日本海	水深 5m				水深 10m				(尾/1,000m ²)		
	調査月日/調査点	出来島	高山南	高山北	車力	出来島	高山南	高山北	車力	5m	10m
										平均	平均
2016.7.5	74	37	43	41	6	4	6	0	48	0	
2016.8.2	335	5	394	68	57	75	140	101	251	92	
2016.9.2	35	172	44	25	67	58	72	41	49	60	

* 桁網の漁獲効率を0.28として算出した。

太平洋	水深 5m				水深 7m				(尾/1,000m ²)		
	調査月日/調査点	四川目	淋代	六川目	塩釜	四川目	淋代	六川目	塩釜	5m	7m
										平均	平均
2016.7.20	5	0	0	0	0	0	0	3	1	1	
2016.8.24	17	9	11	12	11	13	14	28	12	17	
2016.9.12	34	14	7	9	-	-	-	26	16	26	

* 桁網の漁獲効率を0.28として算出した。